



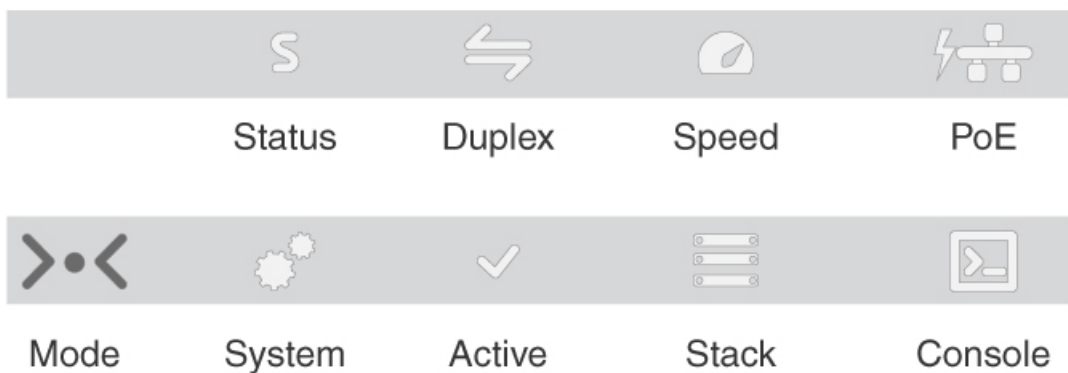
## スイッチ LED

- [LED](#) (1 ページ)
- [コンソール LED](#) (2 ページ)
- [システム LED](#) (2 ページ)
- [ACTIVE LED](#) (2 ページ)
- [STACK LED](#) (3 ページ)
- [PoE LED](#) (4 ページ)
- [ポート LED とモード](#) (4 ページ)
- [ビーコン LED](#) (8 ページ)
- [RJ-45 コンソール ポート LED](#) (8 ページ)
- [ファン LED](#) (8 ページ)
- [アップリンク ポート LED](#) (8 ページ)

## LED

### スイッチの前面パネル LED

LED を使用することで、スイッチの動作やパフォーマンスをモニタできます。



3558-46

## コンソール LED

コンソール LED は、USB コンソール ポートまたは Bluetooth コンソールが有効になっているかどうかを示します。

表 1: コンソール LED

LED	色	説明
コンソール	緑色に点灯	USB ミニタイプ B コンソール ポートが有効です。
	消灯	USB ケーブルが接続されていません

## システム LED

表 2: システム LED

色	システムステータス
消灯	システムの電源が入っていません。
緑色	システムは正常に動作しています。
緑色に点滅	システムがソフトウェアをロードしています。
橙色	システムに電力が供給されていますが、正常に動作していません。

## ACTIVE LED

表 3: ACTIVE LED

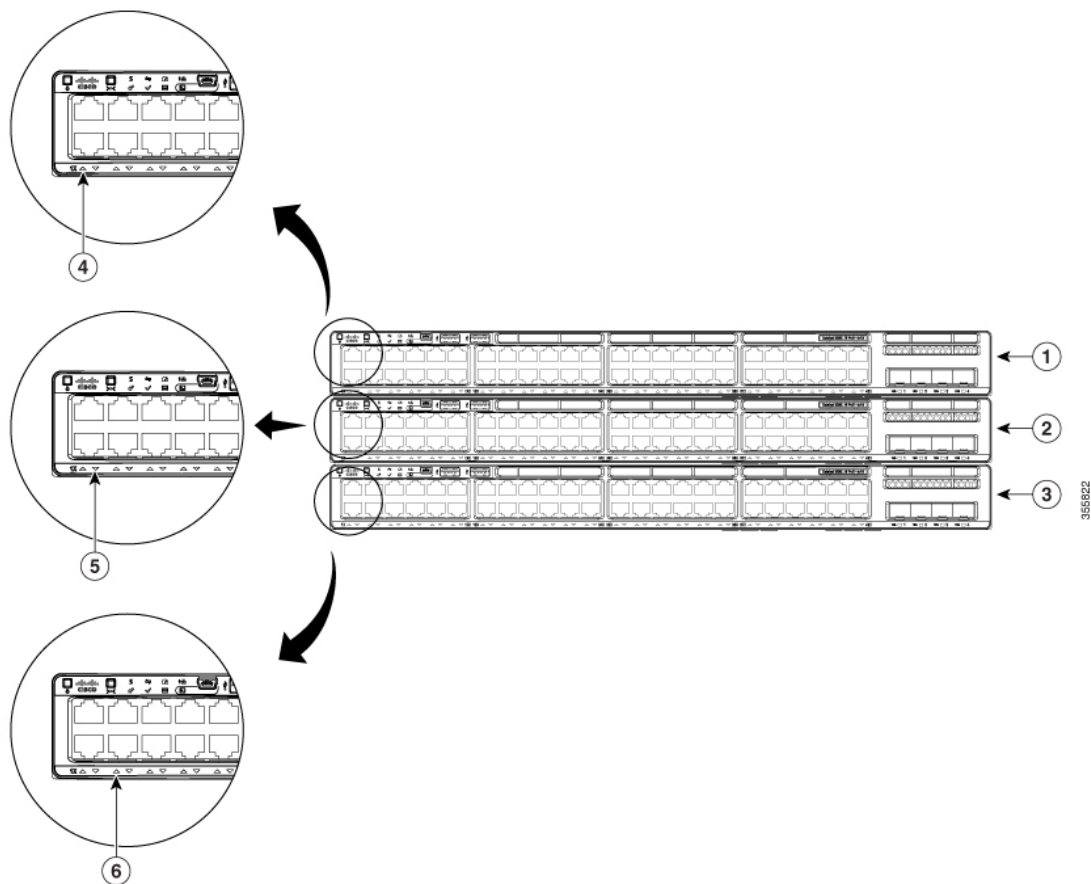
色	説明
消灯	スイッチはアクティブ スイッチではありません。
緑色	スイッチはスタックのアクティブスイッチまたはスタンドアロンスイッチです。
緑色にすばやく点滅	スイッチはスタック スタンバイ モードです。

# STACK LED

STACK LED には、スタックのメンバスイッチのシーケンスが示されます。最大で 8 台のスイッチを同じスタックのメンバーにすることができます。1～8 番目のポート LED は、スタック内のスイッチのメンバ番号を示します。

図 1: STACK LED

次の図は、各スイッチについて点灯する LED を示します。[Mode] ボタンを押して [STACK LED] を選択すると、各スイッチについて、対応するポートの LED が緑色に点滅します。たとえば、スイッチ 1 については、ポート 1 が緑色に点滅し、残りの LED は消灯します。スイッチ 2 については、ポート 2 が緑色に点滅し、残りの LED は消灯します。スタック内のその他のスイッチについても、同じ動作が発生します。



1	スタック メンバ 1	4	LED が緑色に点滅した場合は、スタックのスイッチ 1 であることを示します。
---	------------	---	---

2	スタック メンバ 2	5	LED が緑色に点滅した場合は、スタックのスイッチ2であることを示します。
3	スタック メンバ 3	6	LED が緑色に点滅した場合は、スタックのスイッチ3であることを示します。

## PoE LED

PoE LED は、PoE モードが PoE または PoE+ のうち、いずれのステータスであることを示します。

表 4: PoE LED

色	説明
消灯	PoE モードが選択されていません。10/100/1000 ポートで、電力供給の遮断または障害は発生していません。
緑色	PoE モードが選択されており、ポート LED に PoE モードのステータスが示されています。

## ポート LED とモード

各イーサネットポート、1ギガビットイーサネットモジュールスロット、および10ギガビットイーサネットモジュールスロットには、ポート LED があります。ポート LED は、グループとして、または個別に、スイッチに関する情報と個別のポートに関する情報を表示します。ポート LED に表示される情報のタイプは、ポートモードによって異なります。

モードを選択または変更するには、目的のモードが強調表示されるまで MODE ボタンを押します。ポートモードを変更すると、ポートの LED カラーの意味も変わります。

スイッチスタックを構成するどのスイッチでも MODE ボタンを押しても、すべてのスタックスイッチの表示が選択したモードに変更されます。たとえば、アクティブスイッチの MODE ボタンを押して SPEED LED 表示にすると、スタックを構成する他のすべてのスイッチも SPEED LED 表示になります。

表 5: ポートモード LED

モード LED	ポートモード	説明
STAT	ポート ステータス	ポートのステータスを示します。これは、デフォルトのモードです。

モード LED	ポート モード	説明
SPEED	ポート速度	ポートの動作速度（10、100、または 1000 Mb/s）を示します。
DUPLX	ポートのデュプレックスモード	ポートのデュプレックスモード（全二重または半二重）を示します。
ACTV	アクティブ	アクティブ スイッチのステータスを示します。
STACK	スタック メンバステータス StackWise ポート ステータス	スタック メンバのステータスを示します。 StackWise ポートのステータスを示します。 <b>STACK LED（3 ページ）</b> を参照してください。
PoE <sup>1</sup>	PoE+ ポート ステータス	PoE+ ポートのステータスを示します。

<sup>1</sup> PoE+ ポートを備えたスイッチのみ。

表 6: 各モードにおける **LED** の色と意味

ポート モード	ポート LED の色	意味
STAT（ポート ステータス）	消灯	リンクが確立されていないか、ポートが管理上の理由でシャットダウンされました。
	緑色	リンクが存在しますが、アクティビティがありません。
	緑色に点滅	アクティビティがあります。ポートがデータを送信または受信しています。
	緑色と橙色の交互の点滅	リンク障害が発生しています。エラーフレームが接続に影響を与える可能性があります。大量のコリジョン、CRC エラー、アライメント/ジャバーエラーなどがモニターされ、リンク障害が表示されています。
	橙色	ポートがスパニングツリープロトコル（STP）によってブロックされており、データを転送していません。  ポートの再設定後、STP がスイッチのループの有無を確認している間、ポート LED は最大 30 秒間、橙色に点灯することがあります。

ポート モード	ポート LED の色	意味
SPEED	消灯	ポートは 10 Mb/s で動作しています。
	緑色	ポートは 100 Mb/s で動作しています。
	緑色に点滅 (100 ms オン、1900 ms オフ)	ポートは 1000 Mb/s で動作しています。
	緑色に点滅 (200 ms オン、1800 ms オフ)	ポートは 2500 Mb/s で動作しています。
	緑色に点滅 (400 ms オン、1600 ms オフ)	ポートは 5000 Mb/s で動作しています。
	緑色に点滅 (800 ms オン、1200 ms オフ)	ポートは 10 G で動作しています。
	緑色に点滅 (1200 ms オン、800 ms オフ)	ポートは 25 G で動作しています。
	緑色に点滅 (2 つの間隔) (最初の間隔 : 200 ms オン、200 ms オフ) (次の間隔 : 200 ms オン、1400 ms オフ)	ポートは 40 G で動作しています。
DUPLX (デュプレックス)	消灯	ポートは半二重で動作しています。
	緑色	ポートは全二重で動作しています。
ACTV (データ アクティブ スイッチ)	消灯	このスイッチはアクティブ スイッチではありません。  (注) スタンドアロン スイッチの場合、この LED は消灯しています。
	緑色	このスイッチはアクティブ スイッチです。
	橙色	アクティブ スイッチの選択中にエラーが発生しました。
	緑色に点滅	スイッチは、データ スタックのスタンバイ メンバーであり、現在のアクティブ スイッチで障害が発生した場合にアクティブ スイッチとなって処理を引き継ぎます。

ポート モード	ポート LED の色	意味
STACK (スタック メンバー)	消灯	そのメンバー番号に対応するスタック メンバーがありません。
	緑色に点滅	スタック メンバーの番号です。
PoE <sup>2</sup>	消灯	PoE+ はオフです。  AC 電源から電力が供給されている装置をスイッチ ポートに接続しても、ポート LED は点灯しません。
	緑色	PoE+ がオンになっています。LED が緑色に点灯するのは、スイッチ ポートが電力を供給している場合です。
	緑色と橙色の交互の点滅	受電デバイスへの供給電力がスイッチの電力容量を超えるため、PoE+ が無効になっています。
	橙色に点滅	PoE+ に障害が発生したか、スイッチ ソフトウェアで設定された制限を超過したことにより、PoE+ はオフになっています。  <b>注意</b> 不適合なケーブルまたは受電デバイスを PoE+ ポートに接続すると、PoE+ 障害が発生します。シスコ独自規格の IP Phone およびワイヤレス アクセス ポイント、または IEEE 802.3af に準拠した装置を PoE+ ポートに接続するには、必ず規格に適合したケーブル配線を使用してください。PoE+ 障害の原因となるケーブルまたは装置は、すべてネットワークから取り外す必要があります。
	橙色	そのポートの PoE+ がディセーブルになっています。  (注) PoE+ はデフォルトでイネーブルになっています。

<sup>2</sup> PoE または PoE+ ポートを備えたスイッチのみ。

## ビーコン LED

スイッチの前面パネルにあるビーコン LED は、管理者がスイッチに注意が必要なことを示すときに点灯できます。管理者がスイッチを識別するために役立ちます。ビーコンをオンにするには、スイッチの前面パネルのボタンを押すか、CLI を使用します。

## RJ-45 コンソール ポート LED

表 7: RJ-45 コンソール ポート LED

色	RJ-45 コンソール ポートのステータス
消灯	RJ-45 コンソールがディセーブルになっています。USB コンソールはアクティブです。
緑色	RJ-45 コンソールがイネーブルになっています。USB コンソールがディセーブルになっています。

## ファン LED

表 8: ファン LED インジケータ

色/状態	説明
消灯	ファンに電力が供給されていません。ファンは停止しています。
緑色	ファンは正常に動作しています。
橙色	ファンで障害が発生しました。

## アップリンク ポート LED

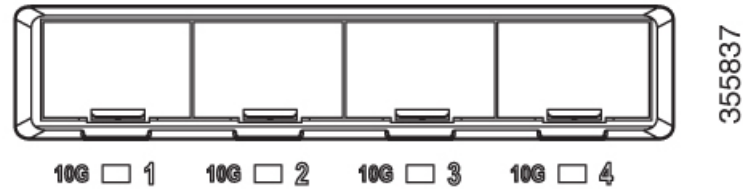
アップリンク ポートにはさまざまなステータス LED があります。各ポート LED は、そのモジュールのステータスに応じてラベル付けされています。

- SFP ポートにはラベル名称 G が使用されています。ここで、G=1 ギガビットです。G ラベルはアップリンク ポート LED の左側に表示されます。
- SFP+ ポートにはラベル名称 10G が使用されています。ここで、10G=10 ギガビットです。10G ラベルはアップリンク ポート LED の左側に表示されます。SFP+ モジュール ポートでは、SFP+ モジュールと SFP モジュールの両方がサポートされます。



- SFP28 ポートにはラベル名称 25G が使用されています。ここで、25G = 25 ギガビットです。G ラベルはアップリンク ポート LED の左側に表示されます。
- QSFP+ ポートにはラベル名称 40G が使用されています。ここで、40G = 40 ギガビットです。G ラベルはアップリンク ポート LED の左側に表示されます。

図 2: SFP+ ポートの LED



色	ネットワーク モジュールのリンク ステータス
消灯	リンクはオフです。
緑色	リンクはオンですが、アクティビティがありません。
緑色に点滅	リンク上にアクティビティがあります。エラーなく動作しています。 (注) 制御トラフィックがほとんど存在しない場合、LED が緑色に点滅します。
橙色に点滅	リンクに障害が発生したか、スイッチ ソフトウェアで設定された制限を超過したことにより、リンクはオフになっています。  注意 リンクの障害は、適合しないケーブルを SFP/SFP+ ポートに接続すると発生します。Cisco SFP/SFP+ ポートには、必ず規格に適合したケーブルを接続してください。リンク障害の原因となるケーブルまたは装置は、すべてネットワークから取り外す必要があります。
橙色	SFP/SFP+/SFP28/QSFP+ のリンクが無効になっています。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。